

東京都自立支援協議会第一回本会議（平成27年5月29日開催）概要 全体会①

【委員紹介】

【欠席委員確認】

伊野委員、加藤委員、平川委員

【会長選出及び副会長指名】

会長 沖倉委員

副会長 高澤委員、海老原委員

が就任

【議事】

- (1) 第三期東京都自立支援協議会振返り
- (2) 第四期東京都自立支援協議会活動方針
- (3) 平成27年度事業計画
資料3～5(事務局説明)

(沖倉会長) 第三期は、委員や地域交流会やセミナーでの意見を取り入れたライフステージを軸とした課題整理の図を作成し、一つの成果物とした。第四期については、具体的に、相談支援を担う相談支援専門員を中心に、サービス管理責任者、行政、当事者の方、いろいろな関係者とどう連携し、役割分担していくのかを明らかにするための作業に取り組みたい。本会議や交流会で行う作業は、基本的に同じテーマで、最終的にワークシート(資料7)を完成させる作業を行いたい。

第四期全体では、1年目は議論を深め、本会議を中心に進め、次年度はより意見を伺う環境を作りながら、相談支援専門員、事業所が個々に考えるのではなく、地域全体として相談支援体制をどのように作っていくのか、特に基幹相談支援センターについて、議論する必要があるかと思うので、地域での相談支援体制について、議論をして行ければ良い。

議事(1)～(3)了承

- (4) 平成27年度地域自立支援協議会交流会

資料6(事務局説明)

議事(4)了承

本案を基に、会長、副会長、事務局において今後調整

- (5) 情報提供

参考資料1～4(事務局説明)

(鈴木委員) 提出資料説明

(6) その他

(鈴木委員) 計画相談の実績については国が3か月ごとに出しているのので、毎回この協議会にも出していただきたい。

また、4月から全員の計画が必要となり、市区町村が代替プランで対応する代わりにセルフプランを勧めているようなこともあるように聞く。件数の伸びがセルフプランの伸びになっているのではないか。

セルフプランをどう評価するかということもあるが、件数の中でどのくらいセルフプランがあるのかも示してほしい。

(沖倉会長) ワークシートを用いたグループ討議の進め方について説明。

【グループ討議】

2つのグループに分かれて、グループ討議を実施。